



「笑顔・自信・絆」のある学校 校訓 自主・心・健康



瑞穂中だより

「3月号」

令和5年 3月1日発行

生徒数

1年生	103名
2年生	104名
3年生	102名
計	309名

新たな一步を踏み出す瑞穂中！

校長 内山 留美子

時の経つのは本当に早いものです。瑞穂中だより『風見鶏』も今年度最終号となりました。私自身、改めて4月号から2月号までの瑞穂中だよりに目を通し、1年間の軌跡に思いを巡らせているところです。

思い起こせば、4月には103名の新入生の皆さんを迎えて、新しいスタートを切りました。感染予防や感染拡大防止のための取組が続く中ではありました、皆さんの「笑顔」や「自信」そして「絆」が深まっていくことを願って、宮澤章二さんの詩『行為の意味』を用いて「心づかい」や「思いやり」を呼びかけました。早速、5月の運動会では、実行委員長の鶴岡さんの言葉のとおり「瑞穂の魂（中でも集団力）」が光る瞬間がたくさんありました。そして6月頃より、善行を讃える「心温まる賞=しらさぎ賞」の推薦書がぞくぞくと届くようになるなど「思いやりのある行動」が広がりつつあることを実感し、明るい気持ちで1学期を終了することができました。しかし2学期は・・・、「第7波の到来」により体育館と教室に分かれての始業式となり、それでも教育活動が止まらないようにと本校に関わるすべての方々に危機感を共有させていただいた9月。その教育活動を止めないために努力する生徒の皆さんの姿に感謝の気持ちが湧き起きた10月。その1つに、十分な練習ができない状況下において『合唱祭』を見事成功に導いてくれたことが挙げられます！改めて目の前にいる素晴らしい生徒の皆さんと我々教職員とがともに手を携えて、よりよい瑞穂中学校をつくっていきたいと強く願うようになった11月。何よりコロナ禍でありながらも前向きに「今だからこそできること」を考え、精一杯取り組んでいこうとするひたむきな皆さんの姿勢に、2学期終業式の校長式辞では、京都清水寺で毎年行われる「今年の漢字」にちなんで『礼』の文字を送らせていただきました。

新年を迎えた1月には、『ともに手を携えて』の抱負を胸に新たな気持ちでスタートを切り、2月には、「心の伴ったあいさつ」の輪が広がりを見せるなど、心一つにこの困難を乗り越え、大きく前進する姿（＝大きな成長）を見る事ができました。

そしていよいよ3月！3年生は3年間の中学校生活を締めくくる最終月を迎える。4月から始まる新生活に、大きな希望と一抹の不安を抱えながら中学校生活の最後の日々を送っていること思います。これまでの経験を力に、自身の力を信じて、さらに前進して欲しいと思っています。そして3年生に限らず、瑞穂中生全員が、未来に生きる力を蓄え、それぞれに希望にあふれる夢に向かって、新たな一步を踏み出していってくれることを願っています。

春の足音は着実に近づいています！

※保護者の皆様、地域の皆様、今年度も多大なるお力添えを賜りましたこと、心より感謝申し上げます。



新入生・保護者説明会

令和5年度の新入生・保護者説明会が行われ、瑞穂中学校の生活などについて、保護者の皆様に話を聞いていただきました。

学校生活の動画、生徒会・2年生学級委員の話や姿を見て、新入生の皆さんのが瑞穂中への期待がより膨らんでいました。

瑞穂中生の皆さん、新たな後輩たちと共に充実した学校生活

作っていけるよう、良き手本・良き伝統を創り引き継いで、良き締めくくりの月にしましょう。

瑞穂中に入学したら、たくさん新しい友達ができると思います。同じ小学校の友達だけでなく、他の小学校からきた友達、たくさんしゃべって仲良くなりたいです。新しい環境でなかなか慣れないと思うので、先輩にたくさん質問して早く中学校生活に慣れていたらと思います。



今月の紹介者 << 佐藤 匠 先生（音楽科）>>

『 終末のフール 』 伊坂 幸太郎 著

“八年後に小惑星が衝突し、地球は滅亡する”と予告されてから5年後。とある団地に住む住民たちが「生きることの意味」に気が付いていく連作短編集。

大好きな伊坂さんの作品の中でも読みやすく心に刺さる作品を紹介させてもらいました。

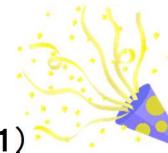
日本一の読書のまち三郷

瑞穂中生の活躍

図書館を使った調べる学習コンクール

調べる学習部門 中学生の部

奨励賞 西海 直留さん(2-2)



青少年善行賞

リーダシップ賞 川合 愛虹さん(3-1)



ボランティア賞 白井 鷗さん(3-2)



石橋 翔さん(3-3)

埼玉県児童生徒美術展

埼葛地区展覧会

特選 小川 愛花さん(3-2) 岩崎 柚月さん(2-1)



銀賞 渡辺埜々杷さん(3-2)



齊藤 結さん(2-3) 新井 ひま凜さん(1-2)



穂並 流奈さん(1-2)



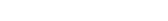
入選 日高 雅咲さん(3-1)



方波見百華さん(3-2) 高田 智照さん(3-2)



三好茉莉奈さん(2-1) 秋山 美月さん(2-2)



小島 希帆さん(1-1)



埼玉県書きぞめ中央展覧会

特選賞 上島 莉世さん(2-2)



市嶋 心春さん(1-1) 渋谷 莉央さん(1-2)



優良賞 高田 智照さん(3-2)



河波 玲衣さん(2-2) 岸本 咲南さん(2-2)



三郷市プレゼンテーションコンテスト

優良賞 神作 啓輝さん(2-2)



北林 昇龍さん(2-1) 矮松 琉生さん(2-3)



埼玉県科学教育振興展覧会地区展

金賞 西海 直留さん(2-2)



令和4年度読書感想画コンクール

奨励賞 高島 桃佳さん(2-3)



学校関係者評価委員会開催 2/1(水)

学校評議員と瑞穂中PTAの方々に瑞穂中の教育について評価をいただきました。会の中で、本校の教育活動について様々な形で協力をしたいという意見もありました。地域に支えられているという実感を感じました。

来年度の準備のためのCBTテスト 2年 (英語の話すことテスト)2/9(木)

来年度タブレットを使い、全国学力学習状況調査において「話すこと」のテストを実施します。その確認のためにクラスを3つに分け、ここで指示に従い英語のテストを実施しました。生徒は慣れないテストに戸惑いながらも取り組みました。



三郷市プレゼンコンテスト2/14(火)

三郷市としてプレゼンテーションコンテストを開催しました。本校からは2年3名が参加し、堂々と自分たちでテーマを考え、調べたことを発表しました。



新入生児童・保護者説明会 2/15(水)

令和5年度の新入生説明会が実施されました。本年は保護者と児童とが参加しての開催です。短い時間でしたが、本校の行事や学習及び生活ルール等の説明をいたしました。その後、児童は中学校の教室へ行き、上級生から話を聞き、入学したときの抱負を書きました。児童の皆さんがしっかりととした思いをもって入学することが確認できました。

新一年生(赤学年)は、3クラスでの出発です。



学校評価は本校HP上で公開します

本校教職員・学校評議員・PTAで令和4年度の本校の教育活動について評価を行いました。その結果を本校HPにて公開します。もしよろしければ、ご覧ください。
(<http://www.edu.city.misato.saitama.jp/mizuhochu/>)

3年生最後の定期テスト 2/13(月)14(火)

1・2年 3学期期末テスト 2/22(水)・24(金)

3年生にとって中学校最後の定期テストがありました。あとは、公立高校の入学許可候補者の発表を待つのみです。

1・2年生も期末テストでした。1年間のまとめのテストです。誰もが一生懸命取り組んでいました。感染防止対策と寒さ対策の中生徒たちは、一生懸命テストに臨んでいました。



1・2年生は校長と面談しています。

1月27日(金)より2年1組から生徒と校長先生とが面談を行っています。「学校生活」「部活動」「夢」について聞いています。生徒は緊張しながらも校長先生との面談をしっかりと取り組んでいます。



公立受検事前集会 2/22(火)

2月22日に行われる埼玉県公立高校学力検査に伴う事前指導を体育館にて行いました。受検に際しての心構えや「もしもの時の対応」について、石塚先生からありました。また、「面接」に対しては、3年生の先生方が一人一人に指導を行っていました。

